

二川授業スタイル（基本形）

学習過程		時間	指導上のポイント
つかむ	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #e0ffe0;">今までの学び</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">振り返る</div>	2分	<ul style="list-style-type: none"> ○本時の課題に結び付けるための前時の学習の確認 ○本時のねらいに迫るための既習事項の確認 等
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #e0ffe0;">めあて</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">課題をつかむ</div>	3分	<ul style="list-style-type: none"> ○身近な生活や他教科との関連 ○既習事項とのずれ 【比較（視点を見いだす比較）】 ○「やってみたい」「してみたい」という児童生徒の興味・関心
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">見通しをもつ</div>	2分	<ul style="list-style-type: none"> ○内容と方法 【関連付け（類推）】
考える	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #e0ffe0;">自分の考え</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">考えをもつ</div>	10分	<ul style="list-style-type: none"> ○既習事項との関連 【関連付け（類推、演繹的、統合的等）】 ○思考の足跡（矢印や図等で簡潔に）が分かるノートへの記述 ○必然性のあるタブレット端末等の思考ツールの活用
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #e0ffe0;">学び合い</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">学び合う</div> <p style="margin-top: 5px;">（広げる ・深める）</p>	20分～ 25分	<ul style="list-style-type: none"> ○必然性や意図のあるペアトーク・グループ討議 ・視点を与える。【比較（検討、吟味）】 ・タブレット端末等を活用 ○表現を指導 ・主語や述語をはっきりさせる。 ・短文で話し、問い返す。 「ここまでのいいですか？」「～ですよ？」 ・友達の考えに反応する。質問する。 ・理由付けをする。 ・考えをつなぐ。 等 【関連付け（順序、帰納的、演繹的、追加等）】 ○思考を深めたり広げたりまとめたりする思考方法を意識した発問の工夫 【比較（検討、吟味）】【理由付け】【分類】【関連付け】【総合】 ○学びを生かしたノート指導
まとめる	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #e0ffe0;">まとめ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">まとめる</div>	3分	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の言葉によるまとめ【総合】 ・発達段階に合わせて <li style="padding-left: 20px;">前期：キーワードを虫食いで 最初の言葉を提示 <li style="padding-left: 20px;">中期・後期：自分の言葉で
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; background-color: #e0ffe0;">振り返り</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;">振り返る</div>	5分	<ul style="list-style-type: none"> ○視点を与え、自己の変容に気付かせる。＜考えの再構成＞ ・学び方や理解の深まり 「分かったこと」「まだ分からないこと」「どうやったら分かったか」 ・友達からの学び 「自分の考えがどう変わったか」 ・生活との関連【関連付け】 ・次時につながる学習意欲や学習課題「これからどうしたいか」 等

・ 必然性・必要感があり、本時のねらいに迫る課題(めあて)を児童生徒の言葉で設定する。

・ まとめが答えになるように問いの形で設定する。

視覚化

焦点化

・ 考えの羅列に終わらないようにする。

・ 色チョークや配置で構造的な板書にする。

焦点化

共有化

・ めあての答えになるようにする。

共有化

見方・考え方を働かせて